

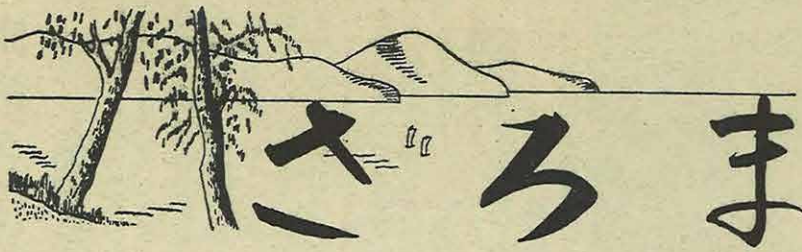
世帯数 2,890

人口 13,136

男 6,548

女 6,533

6月末日住民登録人口



乳牛品評会

出陳頭数百余頭

今年の乳牛品評会が町及び佐呂間、若佐両農協主催で、六月二十一日、佐呂間種馬所で行われました。

当町の乳牛も五千頭になんなんとしており、近年は特に著しいふえかたをしております。これからの寒地農業は、酪農業でなければとまで云われております。

品評会も毎年行われておりますが年々改良育成の成果が顕著に表われており、審査に当る審査員も甲乙つけ難い表情でした。当日は、朝早くから百余頭の出陳があり、会場も盛会のうちに、品

評会を終りました。

以下成績次のとおり

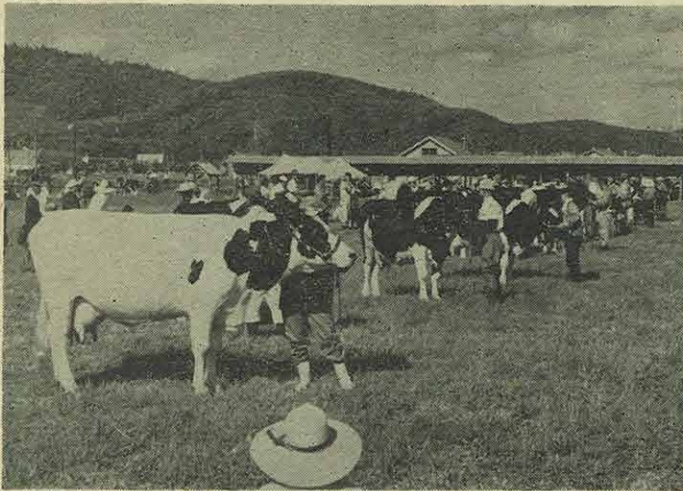
団体

- 一位 佐呂間
二位 若里
三位 若佐(雪印)
四位 知来
五位 栄
六位 仁倉
七位 若佐(森永)
八位 富武士
九位 浜崎浪
第一部(一〇ヶ月〜二〇ヶ月)
一位 ホ系 ウォーカフォース
片山 友吉(若佐)

- 二位(一席) ホ種 ヘンゲルウエルトネリ
田中 祐一(雪印)
二位(二席) ロメオ
秋山 義治(雪印)
三位(三席) ドラマ
宮島 信作(若里)
四位(四席) ロイズネリーアドミラル
渡辺 渡(仁倉)
五位(五席) スカイラークロベルワイ
藤原 正一(佐呂間)
第二位(二ヶ月〜四三ヶ月)
一位(一席) ホ種 ホームロースロマ
渡辺 渡(仁倉)
二位(二席) ホ種
垂水 弘良(佐呂間)
三位(三席) テレクインヘンドリ
鴻池 一正(若佐)
四位(四席) ホ系 レーモンデルノリ
津田 市蔵(仁倉)

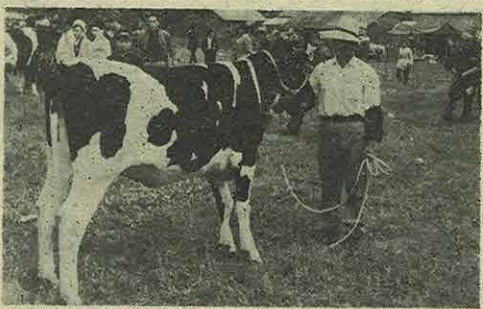
- 三位(三席) スタークインエムビー
遠藤 宗久(雪印)
四位(四席) ホ種 ロンガワイルドジョ
垂水 弘良(佐呂間)
五位(五席) スターベツスエマヤ
長屋 麻一(佐呂間)
六位(六席) ホ系 ロベルヤヨイ
川上 金蔵(富武士)
七位(七席) スプレウオーカバーク
沢向 福治(若佐)
第三位(四四ヶ月以上)
一位 ホ種 ホームテットクリスチナ
鎌野 幸弘(栄)
二位(一席) ホ種
江淵 元雄(知来)
三位(二席) ホ種
田中 祐一(雪印)
四位(三席) ホ種
木間藤三郎(若里)

- 四位(四席) ロベルベツシーアチス
堀 喜美雄(知来)
第四部(四四ヶ月まで)
一位 ホ系 フォートグネリーニチ
菅原 哲美(雪印)
二位(一席) ホ種
木村 静雄(若里)
三位(二席) ホ種
中村 寛(若里)
四位(三席) ホ種
松浦雄太郎(雪印)
五位(四席) ホ種
大山 勇吉(知来)
第五部(乳器)
一位 ホ種
渡辺 渡(仁倉)
二位(二席) ホ種
木村 静雄(若里)
三位(三席) ホ種
菅原 哲美(雪印)



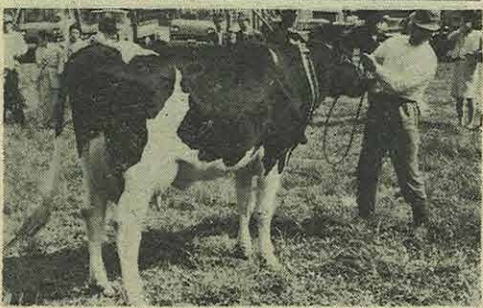
第一部
(一〇ヶ月〜二〇ヶ月)

一位 ホ系
ウォーカ
フォース
片山 友吉
(若佐)



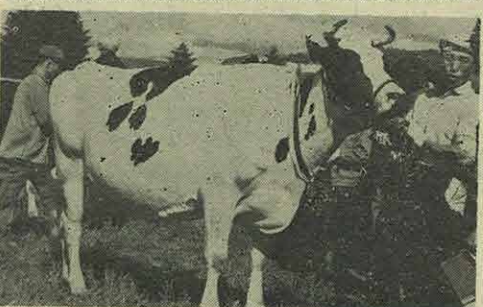
第二部
(二一ヶ月〜四三ヶ月)

一位(一席) ホ種
ホームロース
ロメオ
渡辺 渡
(仁倉)



第三部
(四四ヶ月以上)

一位 ホ種
ホームテット
クリスチナ
鎌野 幸弘
(栄)



第四部
(四四ヶ月まで)

一位 ホ系
フォートグ
ネリー
菅原 哲美
(雪印)



(毎号綴じて保存して下さい)

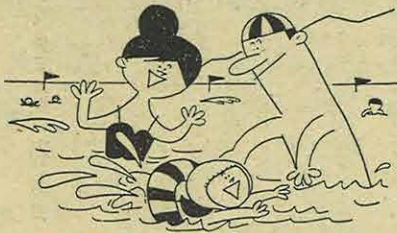
町内各団体へ、このように補助金が出されています

町政の施行に当つては種々予算を立て、道から補助、交付金を獲得して県家事項を解決しておりますが、町においては亦同じように町内外各種団体等に、補助金を交付助成して、それらの育成強化につとめております。

本年度も各団体、個人にいろいろ補助等が直接又は農協の口座などを通じて支出されておりますが以下主なものを拾つてみました。

町内自治会補助	六三九千円	畜産施設(サイロ型棒)補助	一〇〇千円
交通安全推進委員会補助	五〇千円	草地施肥試験補助	二六千円
交通安全協会補助	二九千円	優良牝馬保留資金利子補給金	八千三百円
若佐有線放送	八〇千円	搾乳牛保留資金利子補給金	五四八千円
佐呂間町総合開発期成会負担金	一五〇千円	無水農漁家生活環境整備事業費補助	一、六三〇千円
たばこ販売宣伝助成費	三六千円	野兎駆除奨励補助	六〇千円
遺族会補助	六〇千円	山村中堅青年育成金	一、二二五千円
身体障害者分会補助	一五千円	漁業生産共助会負担金	一、五二五千円
靖国神社参拝者	五〇千円	佐呂間湖開発期成会補助	七〇千円
老人クラブ運営	二七〇千円	網走海区漁業調整委員補助	一五五千円
地区青少年問題協議会運営補助	一〇〇千円	衛生大会参加補助	四二二千円
衛生大会参加補助	四二二千円	衛生団体連合会補助金	六千円
衛生団体連合会補助金	六千円	農林同盟補助	二〇〇千円
農林同盟補助	二〇〇千円	農業技術振興会補助	八二〇千円
農業技術振興会補助	八二〇千円	農業振興会補助	一〇〇千円
農業振興会補助	一〇〇千円	ビート育苗設置補助	九〇〇千円
ビート育苗設置補助	九〇〇千円	害獣捕獲奨励金	六〇千円
害獣捕獲奨励金	六〇千円	馬鈴薯原種圃設置補助	一〇〇千円
馬鈴薯原種圃設置補助	一〇〇千円	石灰購入利子補給	七六七千円
石灰購入利子補給	七六七千円	三十七年災害資金利子補給費交付金	九〇五五千円
三十七年災害資金利子補給費交付金	九〇五五千円	三十九年災害資金利子補給交付金	五八三三三三三三
三十九年災害資金利子補給交付金	五八三三三三三三	家畜衛生費補助	一三〇千円
家畜衛生費補助	一三〇千円	優良種畜導入補助	一〇〇千円
優良種畜導入補助	一〇〇千円	乳牛経済検定組合補助	五〇千円
乳牛経済検定組合補助	五〇千円	乳牛防疫対策費補助	三五〇千円
乳牛防疫対策費補助	三五〇千円	町内学年別研究会負担金	一〇千円
町内学年別研究会負担金	一〇千円	町内単複技研究会負担金	五〇千円
町内単複技研究会負担金	五〇千円	町内教科別サークル負担金	二、三三三三三三
町内教科別サークル負担金	二、三三三三三三		

海や川での泳ぎは おとなといっしょに



町内女教師研究会負担金	四、四四四
町内実技講習会	一、五五五
町内児童弁論大会	六、六六六
町内音楽発表大会	二、二二二
町内移動作品展	五、五五五
町内児童文集発行	一〇、〇〇〇
町内へき地音楽発表大会負担金	九、九九九
学校給食補助	四、四四四
高等学校図書館建設資金利子補給	九〇、〇〇〇
子供大会負担金	一〇、〇〇〇
青年団体事業費補助	七、七七七
婦人団体事業費補助	七、七七七
青少年指導者講習会補助	七、七七七
農業学園生徒奨学補助	二、二二二
農業学園生徒修習視察補助	一〇、〇〇〇
町体育協会事業費補助	一五〇、〇〇〇
昭和四〇年災害資金利子補給費交付金	九四、八八八
水稲冷害防止安全確収実験補助	三〇、〇〇〇
佐呂間町水産振興協議会補助	二九、一〇〇

招魂祭行われる

戦没者 一三三二柱まつる



今年の招魂祭が六日二十五日、佐呂間神社境内で行われました。この日は生憎く雨で肌寒く、遺族の方の参拝が心配されましたが殆んどの方が参列され、御霊の冥福を祈りました。

式典終了後、昼食をとり、境内で行われた角力、銃剣道、映画に楽しい一日を過ごされました。

た若佐公民館がこの程入札の結果高橋土建の手で着工されることになりました。

総工費 九〇〇万円

若佐公民館着工する

高橋土建 K K

若佐保育所 七月中旬完成

老朽で使用するのに不便の多かった若佐公民館が新設されます今年当初予算に計上しております

商業統計調査が行われます

会社 商店 飲食店等 七月一日現在で

通産省所管の商業統計調査は二年毎に行われております。

これは町内の法人組織の商店及び常雇従業員を使用している個人経営の商店(以上甲調査)常雇者を使用していない個人商店(以上乙調査)飲食店(丙調査)について調査を行います。

内容は仕入、売上、必要経費等下さい。

寺の境内を借りて開いておりますが、今度若佐公民館が新設されるため旧公民館の内部を五十嵐組の手で、保育所に改造中でしたが近く出来上る見込です。

今度は広くて場所、環境にも恵まれ、よい保育所になります。

公営住宅 一、二六〇万円で決る

一種一〇戸二種八戸

吉田建設 K K

今年の公営住宅建設に当つて、客年来、用地を選定中でしたが過日、西宮二四(松尾榮)に決り吉田建設の手で着工しました。

総工費は一、二六〇万円で、一種(三九、〇五平方メートル)一〇戸、二種(三三、七平方メートル)八戸で竣工は九月末日の見込です。

町議会議員永年勤続表彰される

町議会議員で永年勤続者か此の程表彰されました。

これは北海道町村議会議長会の表彰で、議員勤続十五年以上の人で当町からは次の方が表彰をうけました。

表彰十五年以上	伊藤 太郎
	大沢 佐太郎
	片岡 丑治
	山内 春芳
	杉谷 保

人事

七月一日

伊藤 豊
伊藤 幸松 博義
伊藤 義
伊藤 豊

今年も自衛隊の援農

母子家庭や留守家庭え

遠軽駐とん部隊

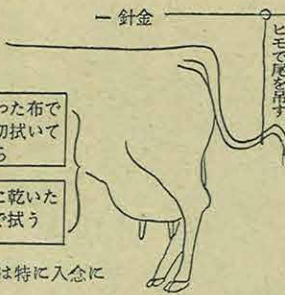


毎年、田植、草取りの時期になると、各農家では農作業に忙殺され、なお出面を入れても追いつかない、文字どおり「猫の手も借りた」忙しさに追いやられます。町農業労働者受入協議会では、これらの対策として、市街の農業労働者の賃金の制定、斡旋をしておりますが、時期的に集中されるので、これ丈では到底間に合わない状態です、この打開策として、毎年自衛隊遠軽駐屯部隊へ要請して母子家庭や、自衛隊留守家庭などに援農して貰っています。本年も自衛隊では、六月九日から十三日迄の五日間、延一八七名の隊員を派

遣し、町内二三戸の農家で田植に草取りに大わらわの活躍をされました。隊員は大体が農家出身の方なのでその手捌きもなかなか堂に入っており、仕事も非常に能率的で、予想以上の成果をおげました。亦此の間、市街婦人会では朝早くから夜おそくまで、自衛隊の炊き出し等に、いろいろお世話をして頂き、自衛隊ともども関係者は勿論、地域住民から大変感謝されました。

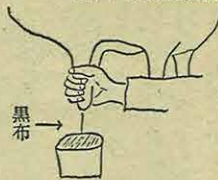
搾乳のときの衛生

搾乳者 清潔健康な体（爪を切り手を充分洗う）服装を整える。
搾乳器具 搾乳バケツ、ミルカーは完全に洗滌殺菌されているか確かめ、搾乳前にもう一度清水か温湯で軽く洗う。
乳房の洗滌 乳房とその周辺の洗滌を完全に行う（下腹部、乳房、後軀の毛刈）
搾乳 搾り初めの牛乳は二、三回搾って牛舎外に捨てる（細菌が多い）
・病牛や異常乳を出す牛は最後に搾る



・乳頭は特に入念に
・洗い湯は汚れない内に取換えること

ストリップカップの使用（黒布法） （簡単な乳房炎発見方法）

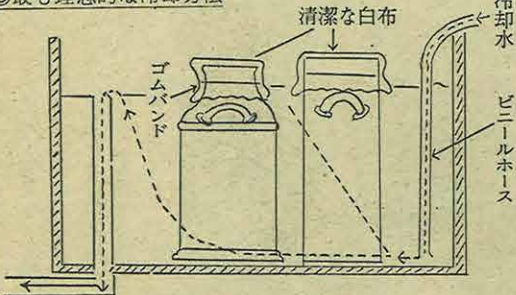


ストリップカップ
（カン詰の缶でも良い）

黒布に受けた牛乳に固りやブツツを見た場合は速やかに獣医師の診断を受け処置致しよう

・誤って汚物の（牛の足、容器の間隙等）入った乳は直ちに容器を取換えるか、別に処理する。
・乳房炎 乳房の外傷のある乳は正常乳と混和しない
・搾り初めたら短時間内に最後の一滴も残さず（残乳は乳房炎の因）ミルカーの使用では搾り過ぎない様
・搾乳後 搾り終った牛乳は早く清潔な場所（牛乳処理室）へ多し処理する
・搾乳後の乳房及乳頭を清潔な布で拭き、乳頭にはワセリン等を塗

◎最も理想的な冷却方法



完全な生乳のろ過及冷却
ろ過法 ろ過布は清潔な直射日光で乾したものをを用いる
（ろ過紙（ミルバツプが良い）又はフランネルか木綿三枚重等）
ろ過布は適宜新しい布と取換えること
容器の清潔確認 冷却罐、輸送罐、ろ過器、バケツ攪拌棒、全ての器具は使用前にきれいな水で洗うこと
冷却 10分以内に摂氏15度以下に（理想的には摂氏10度以下）冷却すること
・水温がどうしても摂氏15度より高い水質の所はクーラーを取付けると良い
・攪拌し完全に冷えるまで予備冷却 搾りたての牛乳は簡単な冷却水槽で何度も水を取換えること

福田幸輝君帰町する

デンマーク酪農実習生

酪農実習生として道より推選派遣された福田幸輝君は、一年は実習生として農家で勤務し、半年は農業学校で学びました。私の学んで来たものをすぐ自分の家の農業に、全面的に取り入れると云う訳には行かないと思います。そこには、風土、規模システム等の違いがありますから……しかし、今後は経験を糧に徐々にそういう方面に切りかえてやっていきたい、そして機会あるごとに私のおぼえて来た事を、皆さんに仕事を通じて見て頂きお聞かせする、それが私の義務でもあると思っております。」

「関係の皆様には大変お世話になりましたが無事帰って来ましたデンマークは、気候風土が北海道と類似しております、只寒暑の差があまりないと云うことです。向こうは耕作反別が一戸当り、一七ヘクタール以上あり、多いのは百ヘクタールもあるものもあり

常呂郡ブロック町村役場野球大会終る

夏のシーズンと共に、各地でスポーツの祭典が行われておりますが六月十九日、当町高等学校グラウンドにおいて常呂郡ブロック町役場の野球大会が開かれました。此の大会は町村職員の体位の向上と近隣町村の親睦を図る意味で毎年、春、秋二回、廻り当番で行われており今年も当町で開かれた訳です。当日は佐呂間小中学校の運動会とぶつかりましたが晴天に恵まれ、



終始熱戦闘が繰りひろげられた結果、置戸町役場が優勝しました

て攪拌冷却
本冷却保管 予備冷却後の牛乳は牛乳はコンクリート造りの水槽で水の深さは、罐の首まで（罐の牛乳上面よりも水面が高く）
・罐の口は清潔な布で覆う
牛乳の混和 冷却前の温い乳と冷却後の乳は混合しないこと
混合する場合はどちらも冷却してから、出来れば出荷する直前に良く攪拌して混合する。

